

グレタ・ガーウィグ

Greta Gerwig

生年月日 1983/08/04

出身地 アメリカ／カリフォルニア州サクラメント

【バイオグラフィ】

△ドイツ・アイリッシュ系の家庭に育つ。高校時代にダンスの習得を目指すものの、ニューヨークのバー・ナード・カレッジでは主に哲学を専攻。その在学中にジョー・スワンバーグ監督と出会い、端役で出演したことを機にショウbiz界へ本格進出する。インディペンデント作品、とりわけ日常を自然体かつ即興的に描く“マンブルコア”というジャンルに傾倒し、制作にも取り組む。やがて「ベン・スティラー人生は最悪だ！」や「ローマでアモーレ」などで名を広め、「フランシス・ハ」で注目を集めることに。その後も「ジャッキー／ファーストレディ 最後の使命」、「20センチュリー・ウーマン」といった話題作に出演。そして2017年には、初の単独監督作となる半自伝的作品「レディ・バード」が全米批評家協会賞やゴールデン・グローブ賞など多くの映画賞で称賛を浴びる。アカデミー賞でも作品賞をはじめ自身も監督賞・脚本賞にノミネートされ、かねてより志望していた劇作家としてもその才能が一気に開花し、高評価を得ることとなった。

【フィルモグラフィ】

白雪姫 (2025)	脚本
バービー (2023)	監督, 製作総指揮, 脚本
ホワイト・ノイズ (2022)	出演
ストーリー・オブ・マイライフ／わたしの若草物語 (2019)	監督, 脚本
犬ヶ島 (2018)	声の出演 :トレイシー・ウォーカー
レディ・バード (2017)	監督, 脚本
20センチュリー・ウーマン (2016)	出演 :アビー
ジャッキー／ファーストレディ 最後の使命 (2016)	出演 :ナンシー・タッカーマン
マギーズ・プラン 幸せのあとしまつ (2015)	出演 :マギー
トッド・ソロンズの子犬物語 (2015)	出演 :ドーン
ミストレス・アメリカ (2015)	製作, 脚本, 出演
EDEN／エデン (2014)	出演 :ジュリア
フランシス・ハ (2012)	脚本, 出演 :フランシス
ローマでアモーレ (2012)	出演 :サリー
サイド・バイ・サイド フィルムからデジタルシネマへ (2012)	出演
29歳からの恋とセックス (2012)	出演 :ローラ
抱きたいカンケイ (2011)	出演
ミスター・アーサー (2011)	出演
ダムゼル・イン・ディストレス バイオレットの青春セラピー (2011)	出演
ベン・スティラー 人生は最悪だ！ (2010)	出演
BAGHEAD／バッグヘッド (2008)	出演
ナイツ&ウィークエンズ (2008)	監督, 脚本, 出演
ハンナだけど、生きていく！ (2007)	脚本, 出演